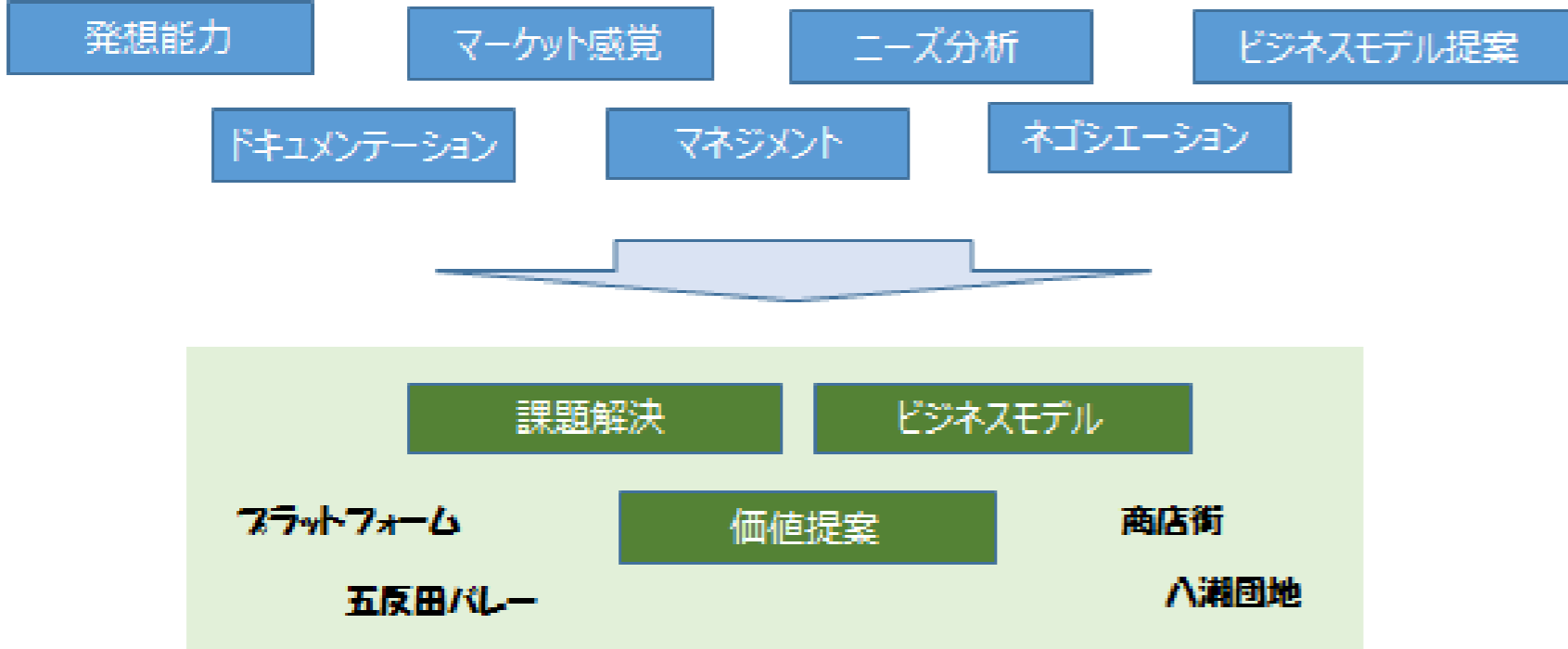


品川区の地域課題整理と活性化の提案

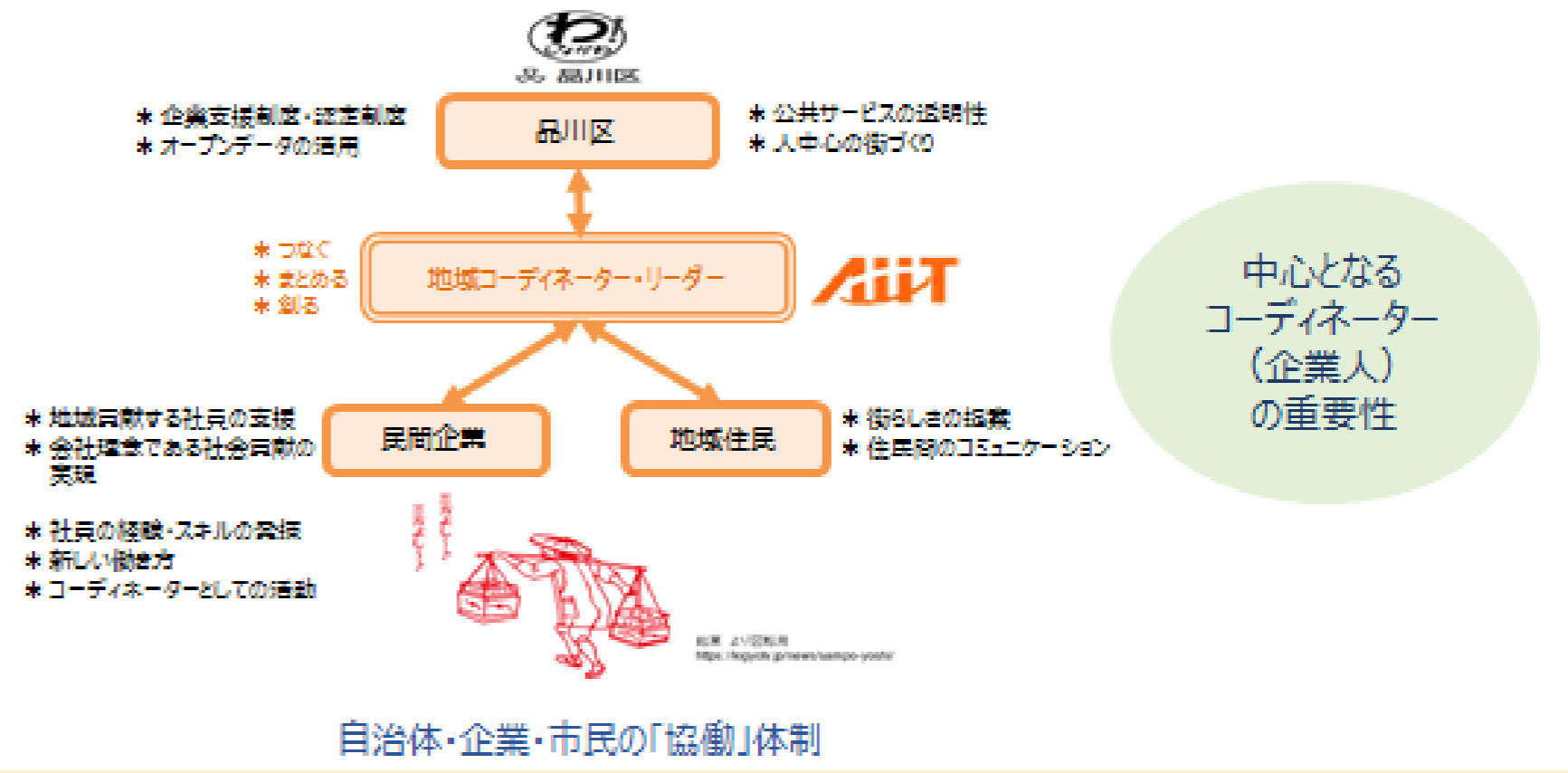
板倉PT 活動目的

コンピテンシーを伸ばし、アイデアを実現化する



板倉PT 活動成果

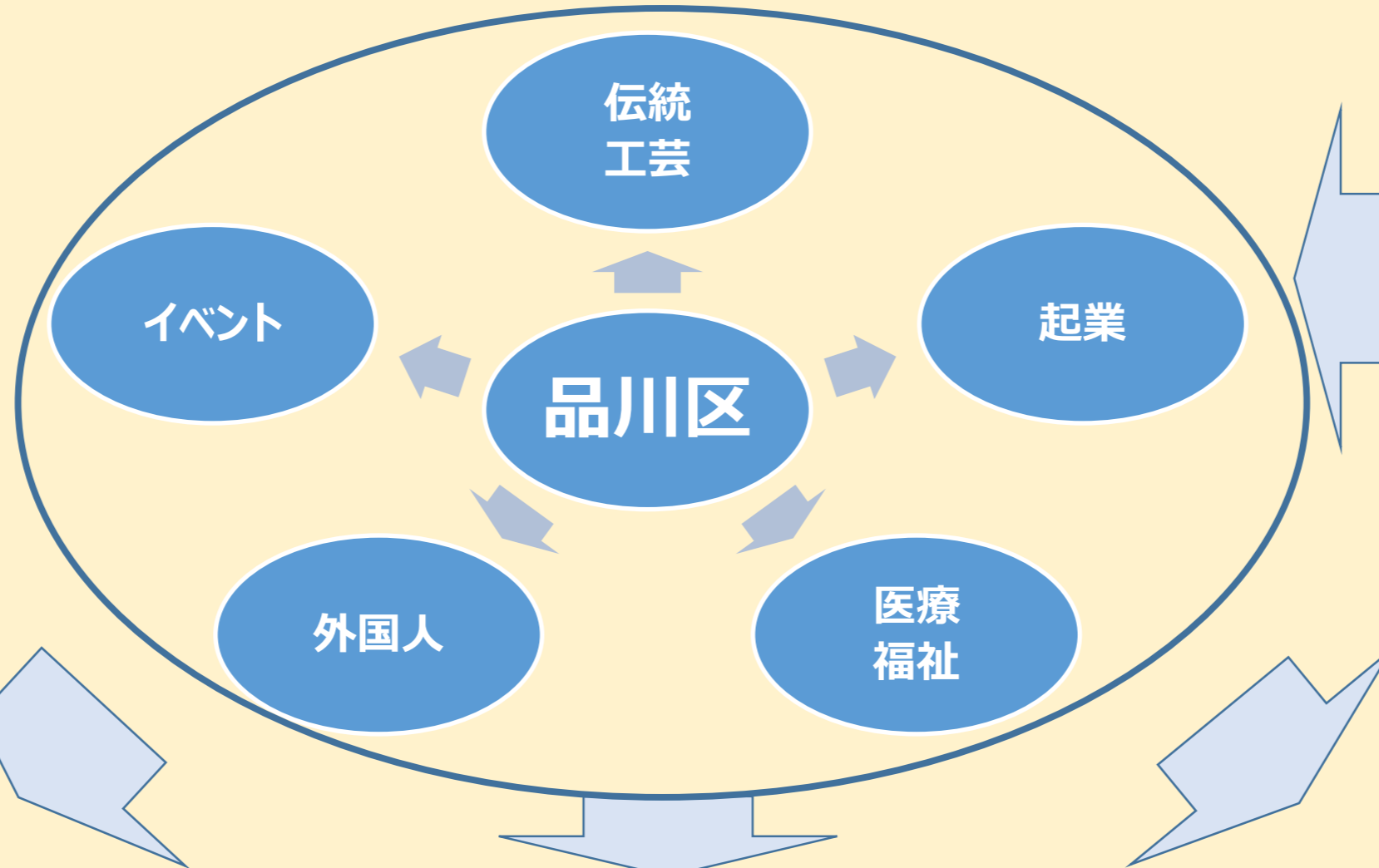
都市部(品川区)の特徴から考えた地域活性化の提案



品川区現状及び課題

- 現状**
- 歴史的背景：東海道の入口
 - 総人口増で推移、生産年齢人口割合が高い：401,704人、約68.8%（令和2年1月1日）
 - 65歳以上の高齢人口 約19.5%（令和2年1月1日）
 - 高い昼間人口：544,022人（平成27年「国勢調査」結果）
 - 高い区民の定住意向：9割以上が定住希望
- 課題**
- 都市部課題：局所的な人口減少・高齢化、公団住宅の老朽化、個人店舗・商店街の衰退
 - 国策の地方部の支援：都市部公共事業としての解決策の優先度、人材確保
 - 区外からの移転者と地元区民の交流の機会・場の希薄化

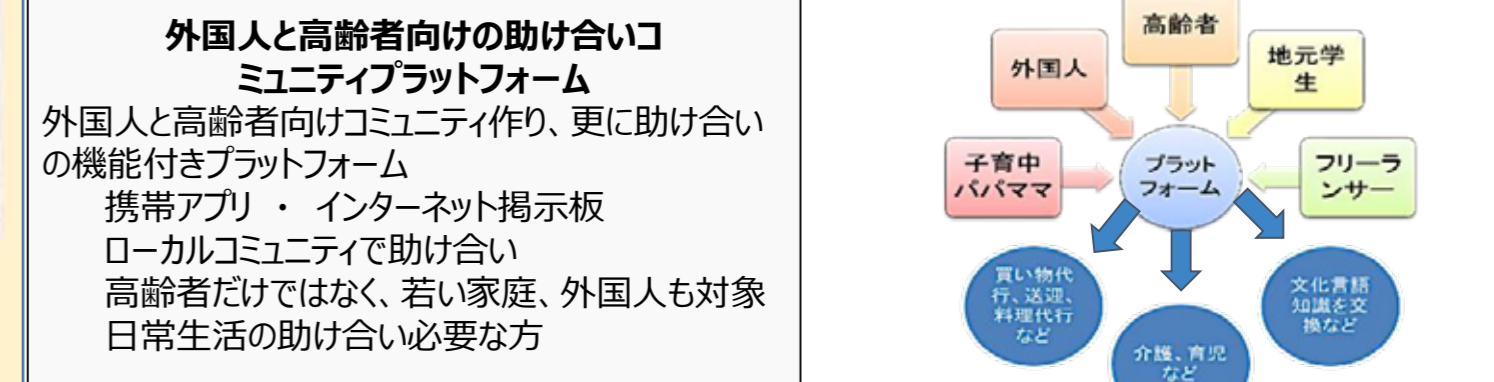
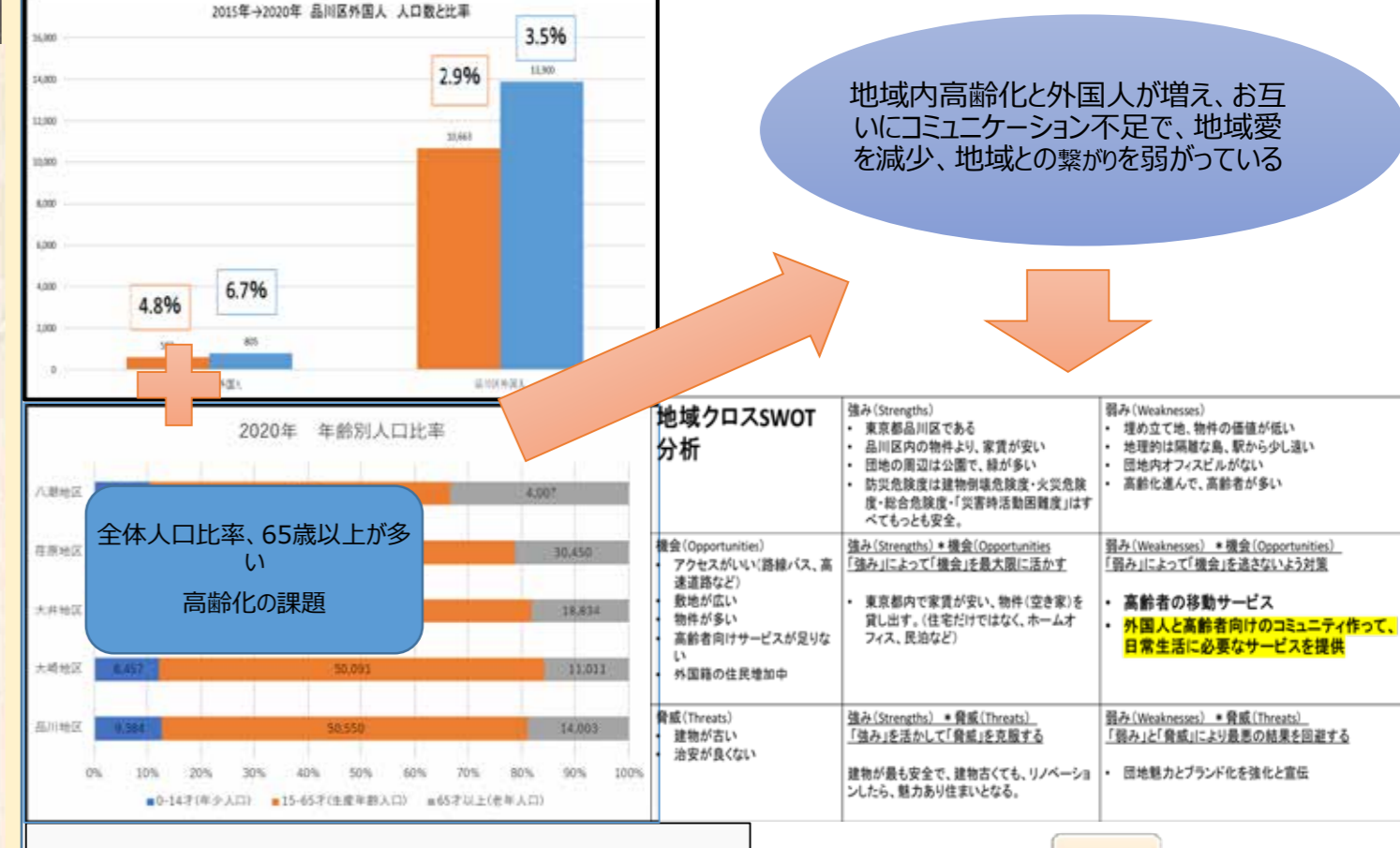
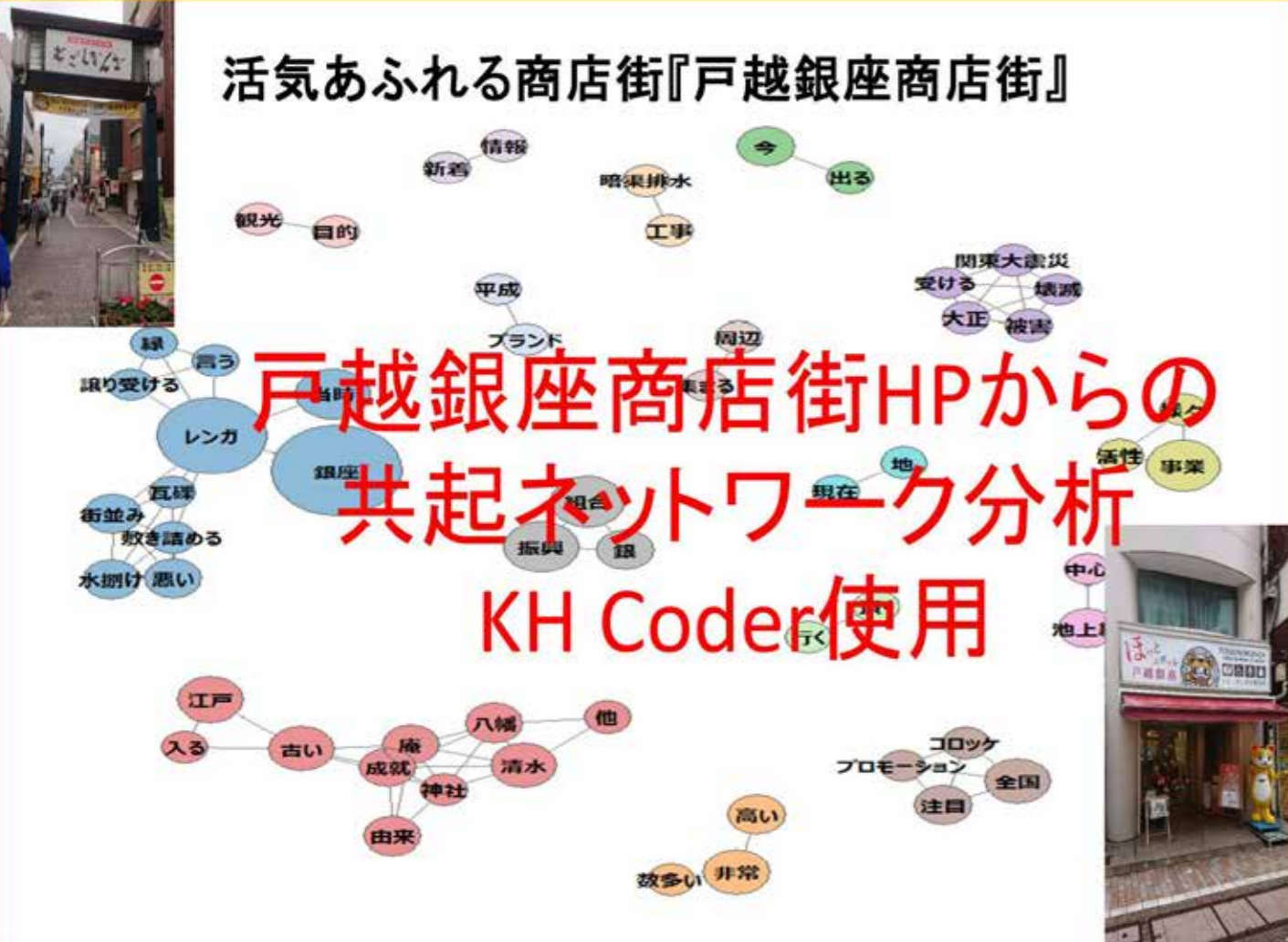
研究対象



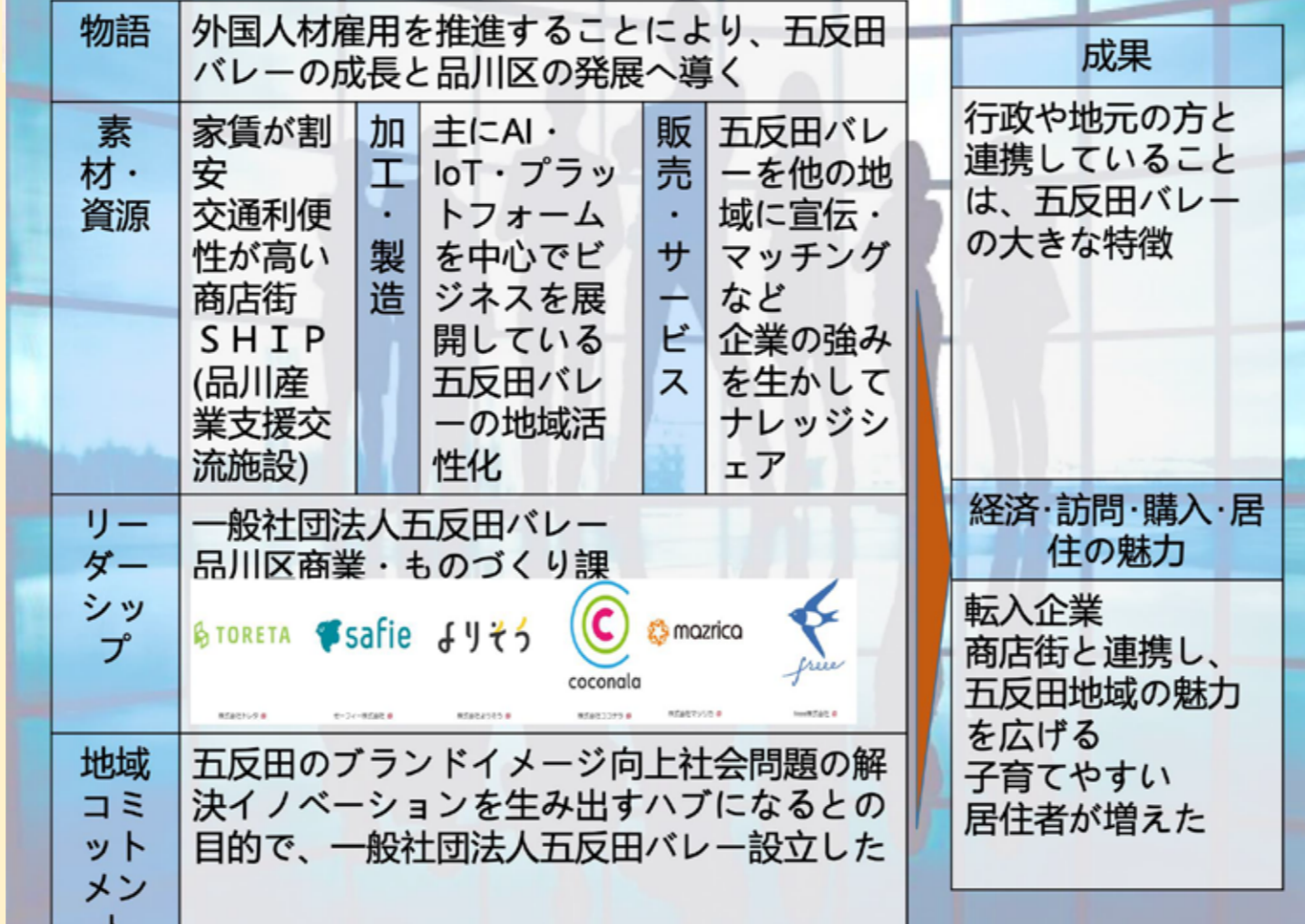
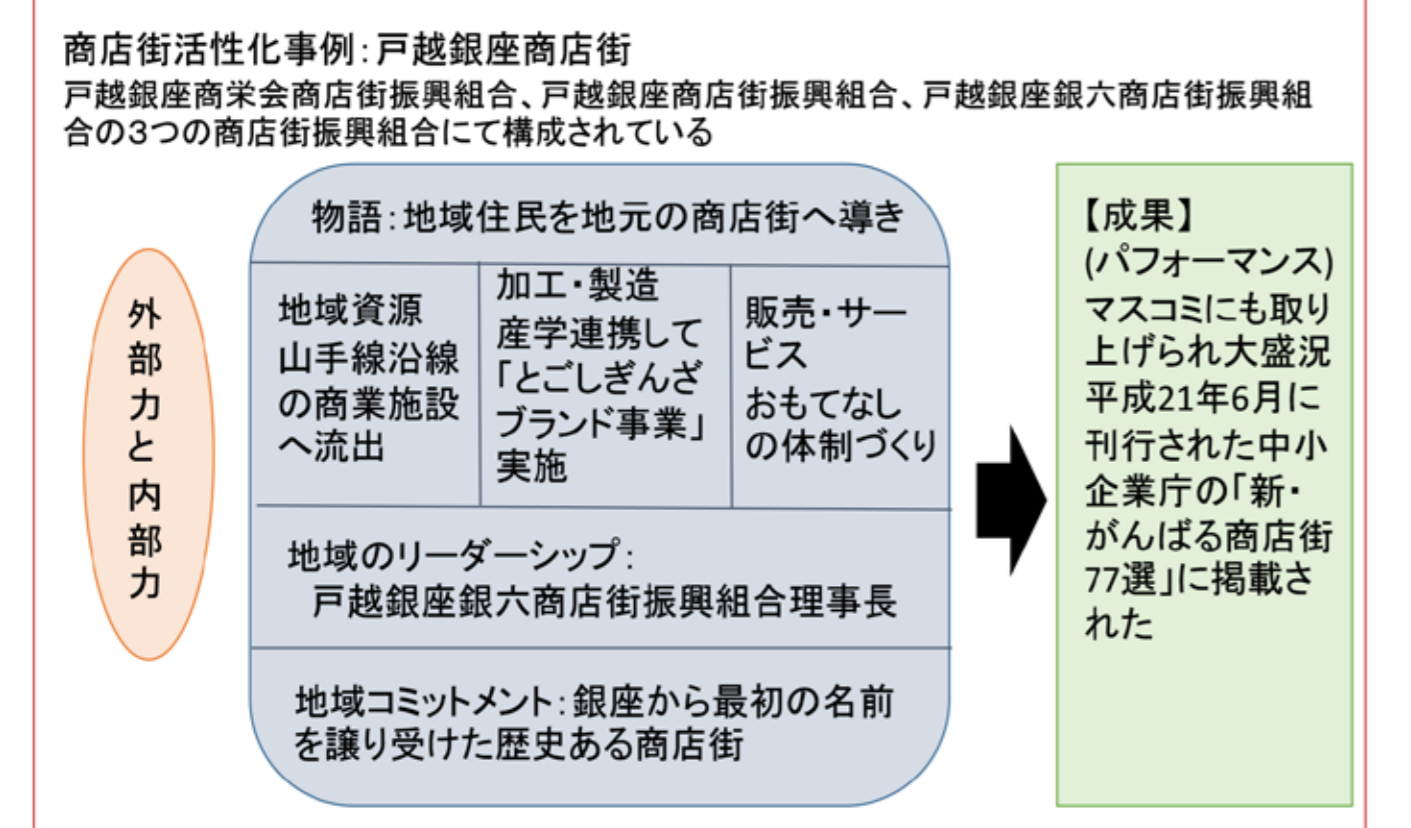
品川区基本構造



品川区内の商店街をゾーンをした地域バリューチェーン



『戸越銀座商店街』の地域バリューチェーン



KP パートナー	KA 主要活動	VP 価値提案	CR 顧客との関係	CS 顧客セグメント
自治体 アプリ開発・管理・メンテナンス 会社	・ITプラットフォームを提供する リソース Key Resources ・アプリ	<利便性> ・近所付き <安心> ・団地住民間のつながり <収益性> ・住民数確保による 収益安定 ・老朽団地以外の 島・山間部への 販路拡大	・アプリ利用促進のため、イベント開催 CH チャネル Channels ・サービスサイト ・住民モバイルアプリ ・住民自治会	・団地居住高齢者 ・外国人 ・子育て世帯 ・学生 ・フリーランサー
CS コスト構造 Cost Structure		RS 収益の流れ Revenue Streams		
<ul style="list-style-type: none"> 行政手続きコスト、運用・活動費 アプリ開発費・サイトメンテナンス 説明会費、イベント開催費 		<ul style="list-style-type: none"> 国・自治体補助金(事業プロジェクトへの応募) アプリで広告の掲示 		